

令和3年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	神戸大学	タイプ	A①
事 業 名	異分野共創によるリスク・マネジメント専門家養成共同教育プログラム		
海外の相手大学	復旦大学、高麗大学校、チュラロンコン大学、ラオス国立大学		

〔評価コメント〕

本事業計画は、現下の社会が直面する重要課題である総合的リスク・マネジメントの強化に焦点をあて、国際保健（感染症を含む）や気候変動にも内容を広げ、時代の要請にかなう構想となっている。異分野の間でリスク・マネジメントという共通項を多側面から学ぶというプログラムの趣旨は、複数国・機関の協働の上で大きな意義を持つテーマであり、応用できる分野は幅広く、参加する学生にとっても魅力あるプログラムとなっている。国際機関でのインターンシップや実務者講師の招へいが組み込まれており、求める外国語力基準の設定も高く、これまでの10年間のキャンパス・アジアでの取組を踏まえて、今後の運営体制の構築や改善について、具体的に記載されている点も評価できる。

一方で、異分野共創による共同講義について、様々な分野における「高い専門性と実践力・応用力が修得できる共同教育」とは、具体的にどのような要素が身に付くことを指すのかという点について、明確に示されていない。このため、成績評価基準の統一等、学修成果の質保証に向けて、参加大学間でコンセンサスを形成していくことが望まれる。

最後に、今回選定された貴学においては、将来の我が国と相手国との関係を見据え、質保証を伴う国際教育連携の先導的モデルに中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、事業内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。